



『創立記念日』

教頭：中津 真貴子

明日7月2日は学院の創立記念日です。本学院の歴史は、1932年、5人の修道女がカナダからはるばる海を越えてやってきたことに始まります。今日は「創立記念日朝礼」を放送にて行ない、宗教科の定方教諭から創立者についてのお話がありました。また、桜の聖母学院小学校同窓会会長からの寄稿も右に掲載しました。今年度もまた新たな歩みを歴史の1ページとして刻んでいきたいと思ひます。

今年度の「桜の会幼小部」各種委員

\*敬称略  
\* ( ) は児童、園児名

I 幼小部三役

6月20日「土曜保護者会」配付資料に、三役「副委員長」および「書記」の方のお名前が間違っておりました。お詫び申し上げます。下記の通り訂正させていただきます。

三役	委員長	児童・保護者氏名は削除しています。
	副委員長	
	書記	

II 小学校桜の会〈クラス委員・ベルマーク委員・環境委員〉

	クラス委員	ベルマーク委員	環境委員
1年1組	児童・保護者氏名は削除しています。		
2年1組			
3年1組			
4年1組			
5年1組			
6年1組			

創立記念日にあけて

同窓生今昔物語

同窓会会長 錦戸 春憲七回生・昭和三十年卒

懐かしいカマボコ校舎。聖母小には、市内のマンモス公立小から四年生の時に編入。六年生まで三十六人男子十二人、女子二十四人の同級生と三年間を過ごした。時代は、昭和二十七年から三十年、食料は配給制度の戦後復興期、暮らしもやっと安定、人々にも明るさが戻り、町には活気が戻ってきた。編入時の小学校は、設立時を物語る駐留軍払い下げの今では懐かしいカマボコ校舎が校庭の南側に、道路に面した西側には、昭和二十九年落成、木造モルタル二階建て小中高共同の廊下の長い明るいモダンな校舎。小学生は、南側の端、一年から三年生は一階、四年から六年生は二階の教室で学んでいた。

当時の花園町界隈は、田と畑の中に住宅が点在する田園地帯。大きな建物は、昭和十年に建てられた本格的な造りの修道院。祈りを捧げる黒衣に白の清潔なシスターの姿、季節の花に彩られた美しい庭園、それに新校舎が、花園町を代表するシンボルであった。学校行事の運動会、学院祭は、小中高合同で開催。特に運動会は、保護者や来客も多く、最大のイベント、大いに盛り上がった。

学校生活は、「こぎげんよう」で始まり、宗教、英語の授業は、シスターの先生方が担当。厳しい中にも、一人ひとりの生徒に理解できるよう優しく指導。「聖母のお教え」として、その後の人生に大いに役立っている。

また、課外授業で楽しかったのは、「映画鑑賞と阿武隈川の水遊び」。テレビもない時代、一番の娯楽は映画であった。市内には邦画、洋画それにニュース専門の映画館が数十件。「ローマの休日・洋画」など、学校から、皆徒歩で行ったのが記憶に残っている。

「水遊び」は、現在の三本木橋下の親水公園付近。八月の暑い午後、今よりも水が綺麗で、冷たく、水を掛け合い、びしょ濡れになったのが一番の思い出になっている。当時の制服は、女子は今と変わらないが、男子は、濃紺の詰め入りの服(冬)。現在の学習院の制服と同じデザイン。通学時は、恥ずかしく、仲間と一緒に道を歩いていた。聖母小の同級生は今でも開催。同時にタイムスリップ。時間を忘れて大いに楽しんでいる。



児童募集に関する予定

- ◆今年度の予定は下の通りです。
  - ・ 8月1日(土) 学校説明会① \*説明会、校舎内見学
  - ・ 9月17日(木)~19日(土) オープンスクール \*午前中
  - ・ 10月17日(土) 学校説明会② \*自由参観
  - ・ 11月7日(土)~13日(金) 外部願書受付期間
  - ・ 11月28日(土) 入学試験
- お知り合いの片にぜひお声かけください。

★お知らせ★

【聖マルグリット・プールジョウ 生誕400周年を記念して】  
・本日、児童に、「聖マルグリット・プールジョウ」の生涯を描いた冊子を配布しました。

「通知表リニューアル」

◎6月20日(土)「土曜参観日」の学校長の話の通り、今年度より、次のように通知表を改訂します。  
①今年度より、通知表を電子化とします。  
②電子化により、教科によっては学期ごとに評価項目を作成することができます。

保健室より7月の検診について

- 尿検査・・・・・・7月 1日(水)
- 心電図検査(1, 4年)・・・7月 2日(木)
- 内科検診(1, 2年)・・・・7月16日(木)
- 眼科検診(全学年)・・・・7月17日(金)